

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	任用経費								予算主管課		人事委員会事務局				
	事 業 概 要	各種採用候補者試験等を実施するとともに、多様で有為な人材を確保するための広報活動を行う。								始期		1951				
										終期						
	K P I	県職員採用候補者上級試験の競争倍率														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	5.4 倍		目標値	5.6 倍		目標値	5.8 倍		目標値	6 倍		
		実績値	5.4 倍		実績値	5.4 倍		実績値	4 倍		実績値	5.3 倍		実績値	倍	
		ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	71.4 %		達成率	91.4 %		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計 予算額	42132 千円		最終現計 予算額	51850 千円		最終現計 予算額	78243 千円		最終現計 予算額	千円	
					決算額	35012 千円		決算額	50184 千円		決算額	73969 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円					
							不用額	4274 千円		不用額	千円					
	7 年 度	要因分析	要因 早期募集型の浸透・対象職種の拡大、秋期募集型の新設に伴い、申込者総計が対R6比130%（+297人）と大きく伸長したものの、理系学生を中心とした人材獲得競争の激化により、一部の技術職で伸び悩んだことから、目標未達となった。													
			総括													
		見直し方向性	維持	R7のKPIは目標未達成であったものの、民間企業の採用意欲が向上し、人材獲得競争が激化する中、前年度を上回る成果となったのは、各種取組が効果的に機能したことによるものであり、今後もKPI達成に向けて、これまで以上に採用広報活動を強化するなど、効果の高い取組に注力してまいりたい。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。